

## 令和4年6月 月例報告

夏至もすぎ、トロントにも本格的な夏がやって参りました。2年ぶり、という有人のイベントが目白押しです。2年間見ることができなかったトロントらしさが戻ってきていると感じています。

その大規模イベントの1つに、今月の21日から4日間、コリジョン(Collision)と言うスタートアップ関係のイベントが開催されました。ジェトロ・トロントがブースを構えるとともに日本のスタートアップ企業が参加。今月はオンタリオ、トロントのテック事情についてご紹介したいと思います。

### オンタリオのテック事情

トロントは「北のシリコンバレー」と呼ばれています。それを象徴するイベントがコリジョンといえましょう。北米最大規模のスタートアップの会合です。トロント市が誘致に力を入れてきました。

ジェトロ・トロントがブースを設置。日本からも8社のスタートアップ企業が参加して多くの来場者の関心を引いていました。提供するサービスはウェブ広告の健全化、AIを用いたデータ解析や衛星データを用いたソリューションの提供などです。いずれもテックの力でコンテンツの内容向上を目指しています。ここトロントから大きく飛躍することを期待したいと思います。



Collisionの様子



ジェトロのブース



Invest in Canada

その中で独自のブースを設置されていた2社をご紹介します。1つは「FutuRocket フューチャーロケット」。代表は美谷広海さんです。手軽に導入できるAIカメラを用いて来場者数を把握し個人情報にも配慮しながらビッグデータを収集するシステムを開発されました。もう1社は、「ZeBrand」。小さな企業では自社のブランド構築やブランド戦略を独自に考案するのは容易ではありません。それらの課題を解決するためにAIとアルゴリズムの力を借りて支援するブランディングサービスを提供されています。



FutuRocket



ZeBrand

トロントは国際色豊かで多様性があり、異なったバックグラウンドの顧客が関心を示していたとの事でした。また、コリジョンにはオンライン開催となった時から参加されており、今年は有人開催となりオンラインでしか会ったことのない関係者と対面することができたとの事でした。

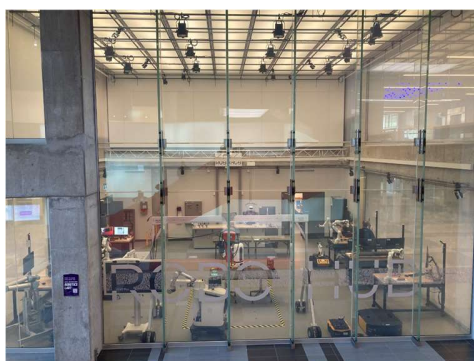
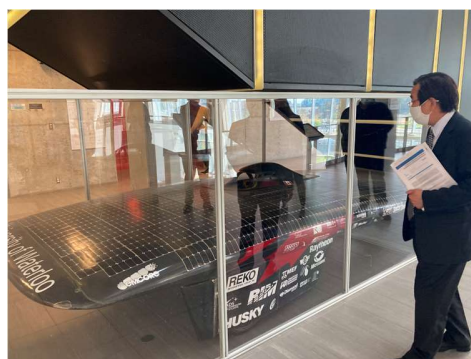
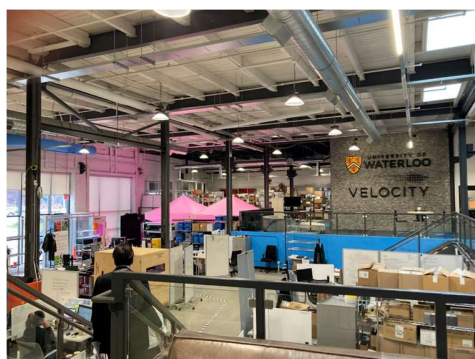
なお、カナダ全体のテック事情については、ジェトロ・トロント事務所が昨年、包括的な報告書をまとめています。是非、参照してください。

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2021/01/b7c1b215e3dc712f.html>

### 「エコシステム」とは何か

コリジョンに先立つ5月、テック関連の取り組みで有名なウォータールー大学 (Velocity) を訪問しました。産業の集積として「クラスター」と言う言葉がよく聞かれますが、テック関連ではエコシステムと言う言葉をよく聞きます。ウォータールー大学の取り組みはこのエコシステムという考え方がよくわかった気がしました。大きな施設の中に広い空間を設け、区切られたセルはありますが、多くの研究者や開発者がそれぞれの探求を続けていく。その中で、研究者間の交流が生まれ、ある目的を持って開発された技術が全く違う分野で活用されていく。そこから新たなサービスや技術が創造されていく。地元

のコミュニティともつながっていく。そのような生活や仕事の間がエコシステムであるとの説明でした。私は以前、イギリスのカレッジに留学したことがあります。イギリスのカレッジは分野の違う学生たちが生活を共にし、寝食を共にすることにより別の分野の人の考えを知り自分の学習にも幅や深さを持たせていく、そのような場であったと思います。日本でも「学際的」という言葉があります。ウォータールー大学の取り組みは正しくエコシステムを提供するということのようです。



ウォータールー大学のエコシステム

## DX とは何か

日本の経済関係のニュースにテックや DX に関する情報が出ない日はありません。トロントにも AI 研究、ディープ・ラーニングで有名な教授陣が揃っており多くの人たちが訪れます。しかしながらただ漠然と DX を導入したい、業務効率化を図りたいといってもなかなか接点がありません。企業にせよ、個人にせよ、何か具体的な課題があつて初めてそれを解決する技術を求めていく。そういう対話なくして DX は無いと言うのをここ「北のシリコンバレー」で痛感した次第です。これは一人一人、個人個人の取り組みでも DX を

図ることができることを意味します。私も、この報告は音声入力によってまず入力後に校正するという手法を使っています。また、趣味のゴルフでは、使うべきクラブを推薦してくれる AI を導入しました。私個人の DX です。テックは、社会全体を変える力も秘めています。個人の生活も変革していくツールだと思いました。